



平成 29 年 9 月 28 日

各 位

会 社 名 オエノンホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 西永 裕司
(コード番号 2533 東証第一部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長
牛込 真澄 (TEL 03-3575-2777)

連結子会社の事業体制および商号の変更 ならびに特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 9 月 28 日開催の取締役会において、連結子会社である富久娘酒造株式会社（以下、富久娘酒造という。）の事業体制および商号を変更することについて決議いたしました。また、それに伴い平成 29 年 12 月期連結決算において特別損失を計上いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 事業体制の変更

(1) 目的

販売競争が激化している酒類事業において、収益力の改善が喫緊の課題となっております。今般、効率的なグループ経営を図るため、富久娘酒造の主力である清酒事業をグループ会社の福德長酒類株式会社へ移管し、少数精鋭のチューハイ製造受託事業を主軸とした事業体制へ移行することといたしました。

(2) 変更日

平成 30 年 1 月 1 日（予定）

2. 商号の変更

(1) 当該子会社の状況

現 商 号：富久娘酒造株式会社
所 在 地：兵庫県神戸市灘区新在家南町 3-2-28
代 表 者：代表取締役社長 大原 孝浩
事業内容：酒類・食品の製造販売
資 本 金：50 百万円

(2) 新商号

オエノンプロダクトサポート株式会社
(OENON PRODUCT SUPPORT CO., LTD.)

(3) 商号変更の理由

製造受託事業を主軸とした事業体制および当社グループ内での当該子会社の位置づけを明確にするため、商号を変更いたします。

(4) 変更日

平成 30 年 1 月 1 日（予定）

3. 特別損失の計上について

本施策を実行することにより、清酒製造設備や不要な設備の減損処理、固定資産の撤去費用、希望退職による特別加算金等人事関連費用など約3億円を第3四半期に特別損失として計上することといたしました。

4. 業績に与える影響

上記の特別損失を踏まえた平成29年12月期連結業績予想数値につきましては、現在精査中であり、修正が必要となる場合は速やかに開示いたします。

以 上